

令和7年度 国語 (03コア)

試験開始の合図があるまでに、次の注意をよく読んで、間違いのないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで冊子を開かないでください。
2. この冊子には問題24ページ、マークによる解答用紙マーク、記述による解答用紙記述各1枚がセットになっています。
3. 試験開始の合図があったら、問題のページ数を確認し、解答用紙マーク・記述をミシン目で折ってから冊子よりていねいに切り離し、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。解答用紙マークの受験番号欄は、右を参考に記入してください。
4. 問題・解答用紙に落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
5. 解答用紙マークはすべてHBの黒鉛筆(シャープペンシル可)で記入することになります。答えを訂正する場合は、プラスチック消しゴムでよく消して、訂正してください。プラスチック消しゴムを忘れた人には貸与します。
6. 解答用紙記述は、HB以外の黒鉛筆(シャープペンシル可)や黒・青の万年筆またはボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。
8. 解答用紙の点数欄には何も記入しないでください。
9. 複数の解答用紙がある場合、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

例 受験番号が
0637のとき

受験番号			
千位	百位	十位	一位
0	6	3	7
0	●	0	0
1	0	1	1
2	1	2	2
3	2	3	3
4	3	4	4
5	4	5	5
6	5	6	6
7	6	7	7
8	7	8	8
9	8	9	9

2025 03コア

国語

解答用紙 マーク

良い例	悪い例
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。

問(三)

	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l
P	<input checked="" type="checkbox"/>											
Q	<input checked="" type="checkbox"/>											
R	<input checked="" type="checkbox"/>											

問(四)

1	2	3	4	5
<input checked="" type="checkbox"/>				

問(五)

1	2	3	4
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(二)

1	2	3	4	5
<input checked="" type="checkbox"/>				

問(三)

1	2	3	4	5	6	7	8
<input checked="" type="checkbox"/>							

問(四)

1	2	3	4	5
<input checked="" type="checkbox"/>				

問(五)

1	2	3	4	5
<input checked="" type="checkbox"/>				

問(七)

1	2	3	4	5
<input checked="" type="checkbox"/>				

III

	1	2	3	4
A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
C	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
D	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
E	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
F	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
G	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(二)	アイウエ
	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>

問(三)	1	2	3	4
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(四)	1	2	3	4
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(六)	1	2	3	4	5	6
	<input checked="" type="checkbox"/>					

問(七)	1	2	3	4
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

IV

問(二)	1	2	3	4
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(三)	1	2	3	4
b	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(四)	1	2	3	4
d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

問(五)	1	2	3	4
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

本欄は記入しないこと。	十位	一位
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

CB03K-OMR



一一〇二五 国語 解答用紙

記述

03コア

受験番号		

総点	
----	--

一 問(一) 1

2
3
4
5
い

問(二) ア

イ
ウ

問(六) I

二 問(一) 1

2
3
4
5

問(六) II

三 問(六) I

四 問(一) a

ゞ
c

評点	
----	--

評点	
----	--

評点	
----	--

評点	
----	--

評点	
----	--

問題は次のページより始まります。

— 次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。(配点四十五点)

一般に、他人の自慢話ほど不愉快なものはない。あなたの周りにも一人か二人いるだろう、自分の成功や業績を吹聴してやまない人が。SNSを見渡せば、そこでは誇示競争のようなものがたえず繰り広げられている。

そもそも、人はどうして何かを自慢したがるのだろうか。おそらく承認欲求であるとか自信のなさの表れであるとか、様々な説明がなされているだろう。興味深く思えるのは、そうした承認に対するあくなき欲求が、誇示や自慢によつてはなんら解決されていいるように見えないことだ。

19世紀後半から20世紀にかけて、アメリカでは中産階級や労働者階級の購買力が高まり、贅沢品^{ぜいたく}を消費することができるようになつた。それにもともない、誇示もエウカン¹階級に特有のものではなくなつていく。つまり消費社会のもとで、誰もが多かれ少なかれ誇示する資格を得るようになり、いわば誇示の民主化とも言うべき現象が起ころう。アメリカの歴史学者スーザン・マットが見事に描き出すところでは、たとえば世紀の転換期のアメリカにおいては、人々が贅沢品や奢侈品^{しゃし}への欲望を包み隠さずに示すことができるようになり、中間層が富裕層を模倣するプロセスが進行した。

ここで注目しておきたいのは、嫉妬心についての社会的な評価が変わり、人々を満足に □ A き動かす感情としてポジティブに捉えられるようになつたことである。19世紀以前の考え方からすれば、おおむね嫉妬心は恥ずべき、非道徳的なものであり、消費や贅沢品に対する欲望も宗教的な □ B イ み深さによってある程度抑制されていた。

しかし、1920年代頃のアメリカでは、広告業者、エコノミスト、ジャーナリストといった人々によつて、嫉妬についての新しい考え方が広められたといふ。彼らは、それ以前の考え方、つまり人にはそれぞれ神によつて与えられた社会における位置があり、高望みせず、身の程を弁えるべきだといった考え方を批判し、嫉妬に新しい意味を与えることに成功したのだ。それこそが、嫉妬は消費への支出を喚起し^{わきよ}、国民全体の生活水準を底上げし、経済成長を推し進めるかぎりでそれほど悪いものではなく、場合によつては望ましいものですからありうる、といった考え方にはかならない。消費社会が発展するなかで、人々は妬みの

感情の道徳的な□ウろめたさから解放され、自由に欲望を表明できるようになつた。

ところで、こうした変化を描き出すにあたつて、マットが注目したのは都市の女性たちである。1910年代頃までには、ファッショնからピアノや家具まで、中産階級の女性たちは自らの嫉妬心に忠実に富裕層を模倣するようになつていた。こうしたプロセスは、家庭を守るといった道徳的で□P的なイメージから女性を解放するものであつた。大量生産によつて商品の希少性は薄れ、多くの人々にとつてアクセスしやすいものになつていていたことこの傾向を後押しした。こうして、いわば贅沢品を誇示して消費することが大衆化＝民主化したのである。

*

*

マットが描き出したのは、誇示の民主化とも言える新しい消費社会の台頭であつた。ここにきて、なにやら誇示には根本的な変化が起きてゐる。つまり誇示者は嫉妬者の承認にますます依存するようになり、その自慢にはかつてのようないい威信は見られず、どこか不安げでもある。

こうした現代人のあり方を、アメリカの社会学者ディヴィッド・リースマンは新しい社会的性格として「他人指向的性格」と呼んでいた。つまり、他人の評価なしには自分の価値を定めることができないような新しい人間の類型を現代人のなかに認めたわけだ。それは次のようなものである。

他人指向型に共通するのは、個人の方向づけを決定するのが同時代人であるということだ。この同時代人は、かれの直接の知りあいであることもあろうし、また友人やマス・メディアをつうじて間接的に知つてゐる人物であつてもかまわない。他人指向型の人間がめざす目標は、同時代人のみちびくがままにかわる。かれの生涯をつうじてかわらるのは、こうした努力のプロセスそのものと、他者からの信号にたえず細心の注意をはらうというプロセスである（ディヴィッド・リースマン『孤独な群衆』）。

それ以前に支配的であつた社会的性格である「伝統指向型」や「内部指向型」とは違い、現代人は他人がどう思うかといった評価を何よりも気にかける。リースマンはこの同時代人の範囲を「銀河系」と表現するが、人々はその銀河における自分の立ち位置の確認にフシンし²、他人との比較をやめることができない。つねに不安に苛まれながらも、他人からの承認を渴望している、そうした存在である。

リースマンはこうした新しい性格類型を1950年代のアメリカ社会に見出している。しかし、これがかなりのところ現代社会にも通じる **Q** 的な性格類型として提示されている点に注意しよう。³

現代社会もまた、おおむねこうした大衆化の延長線上にある。こうした傾向にハクシャをかけているのが、いうまでもなくマスメディアの発達である。

ただし、誇示の主要な舞台はいまやインターネットに移っている。とりわけSNSの爆発的な普及は誇示をめぐる風景を大きく一変させた。

ソーシャルメディアの登場は、私たちの振る舞いにどう影響しているだろうか。ここではアメリカのジャーナリストのアレクサン德拉・サミニュエルの議論を見てみよう。それによると、第一に、ソーシャルメディア時代における「近接性」の変化が指摘されている。一般に、私たちは身近なものほど親近感を抱きやすいが、ソーシャルメディアは、従来であれば知らずに済んだ他人の生活を覗き見ることを可能にし、いまや私たちの視野に入る範囲は、事実上、無制限になつた。

第二に、ソーシャルメディアは社会的障壁を無効にし、これが人々の比較を解き放つことになる。かつては自分と同じ階級や同族の範囲内に留まっていたが、会つたこともない、そしておそらく今後も会うことのない他人との絶え間ない比較が始まつたのだ。「様々な階級が競争と互いの比較をはじめるのは、既成の秩序が解体しつつあり、人間のあいだの差異がアイマイになるときである」(デュムシェル／デュピュイ『物の地獄』)とは、まさに私たちの時代にこそ当てはまる。

そして最後に **R** 的なことに、かつて「持つ者」は「持たざる者」からの嫉妬を恐れ、富や成功を隠す傾向にあつたが、ソーシャルメディアの時代にあつて人々は自身の幸福をもはや隠そ⁴とはしない。それどころか、自身の幸福を過剰にツク

口い、実態以上に見せることすらある。

こうして「万人の万人に対する誇示状態」ともいうべき事態が到来した。新年度のいつせいの着任・異動報告をはじめ、助成金や賞の獲得実績の状況、回転寿司チエーンでの人生を張った奇行まで、人々は休みなく誇示へと強制されている。

(山本圭『嫉妬論』による)

〔問題〕

(一) 傍線部1～5の片仮名を漢字に直して、解答欄に記入しなさい。「解答用紙記述」

(二) 空欄A～ウに入るもつとも適切な漢字一字を、解答欄に記入しなさい。ただし、同じ漢字は入りません。「解答用紙記述」

(三) 空欄P～Rに入るもつとも適切な語を、次のa～lの中からそれぞれ一つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、一つの語は一箇所にしか入りません。「解答用紙記述」

- | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| a 先鋭 | b 中立 | c 普遍 | d 破局 | e 一方 | f 超越 | g 感傷 | h 究極 |
| i 壊滅 | j 保守 | k 露悪 | l 決定 | | | | |

(四)

傍線部Aに「承認に対するあくなき欲求が、誇示や自慢によつてはなんら解決されているように見えない」とあります
が、「承認に対するあくなき欲求」が、「誇示や自慢」では「解決」できない理由は何ですか。現代社会で起こつた変化も踏
まえて、その説明としてもっとも適切なものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。「解答用紙

【ア】

- 1 自身の物心両面の豊かさを誇示してみても、他人との激しい競争を勝ち抜くために、現状を偽る欺瞞^{ぎまん}に陥つてしまふだけだから。
- 2 自身の物心両面の豊かさを誇示してみても、承認してくれる相手が多すぎて、どれを選ぶべきか判断できなくなつてしまふから。
- 3 自身の物心両面の豊かさを誇示してみても、際限のない他人との比較の連鎖に巻き込まれ、安定した評価を得られないから。
- 4 自身の物心両面の豊かさを誇示してみても、見せる相手の範囲の広さがあだとなり、誹謗^{ひぼう}中傷にさらされる機会が増え
るから。
- 5 自身の物心両面の豊かさを誇示してみても、限られた人々の認定に満足できない状態では、認定基準が不明確になるだけだから。

(五) 傍線部Bに「嫉妬は消費への支出を喚起し」とあります、「嫉妬」が「消費への支出を喚起」する理由は何ですか。その説明としてもつとも適切なものを、次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。「解答用紙マク」

- 1 嫉妬心が全面的に解放されると、欲望の歯止めが利かなくなり、あらゆる高級品を争つて購入する競争原理が次第に表面化するようになるから。

2 嫉妬心が全体的に抑制されなくなると、これまで羨望の対象だった人々の消費活動を、ためらわずに規範とする振る舞いが広まるようになるから。

3 嫉妬心が国民的に否定されなくなると、従来の道徳や宗教の拘束力が薄れ、経済状態を無視した無謀な消費行動が促進されるようになるから。

4 嫉妬心が限りなく肯定されると、妬みの対象だった人々が独占していた商品を大量に入手して、溜飲りゅういんを下げる行為が見られるようになるから。

(六) 傍線部C 「万人の万人に対する誇示状態」とは、どのようなプロセスを経て出現したといえますか。次の文章は、本文全体の主旨を踏まえて、それを説明したもので、空欄I～IIIに入るもつとも適切な箇所を、本文の中から指定の字数でそれぞれ一つ抜き出して解答欄に記入し、この文章を完成させなさい（字数は句読点、記号、符号を含みます）。「解答用紙
記述】

19世紀から20世紀への転換期のアメリカでは、I = 10字 までもが、誇示のために高級な商品の購入者となるという「誇示の民主化」が起こった。また1950年代になると、自分を嫉妬する者の目を通して自分の誇示の成否をはかるII = 5字 の社会が到来した。現代社会では、そのような流れを受けて、見知らぬ他人同士が互いに監視し合うような状況のなか、経済格差ばかりか、III = 7字 の枠を越え、時に過剰なものにさえなる誇示が世界的に広まっている。これが「万人の万人に対する誇示状態」が出現したプロセスである。

―― 次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。(配点四十五点)

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(「日本経済新聞」令和6年2月20日付朝刊の「経済教室」欄に掲載された西垣通の文章による)

(注) 超人間主義＝トランスピューマニズムの訳。新しい科学技術を使うことで、人間の精神的、肉体的機能を増強し拡張して、病気や老化などの人間の限界を克服しようとする立場。

〔問題〕

(一) 傍線部1～5の片仮名を漢字に直して、解答欄に記入しなさい。〔解答用紙記述〕

(二) 空欄Aに入るもつとも適切なものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙A〕

- 1 言葉の一般的な意味を拡大する
- 2 言葉のもつニュアンスを理解する
- 3 言葉の意味を客観視し、固定化する
- 4 言葉が使われたときの文脈を重視する
- 5 言葉の定義を恣意的に逸脱して、使用する

(三) 傍線部Aに「生成AIに限っては、下手をすると致命的混乱を招くだろう」とあります。本文の中で示されている「致命的混乱」とはどのようなことですか。その説明として適切なものを、次の1～8の中から一つ選んで、解答欄にマークしてください。ただし、三つ以上マークした場合は0点とします。〔解答用紙□〕

- 1 生成AIと人間との関係を安定させることができずに、人間の役割がどんどんなくなってしまうこと。
- 2 生成AIの開発を野放しになると、生成AIが人間のような自律性を獲得して、人間を滅ぼしてしまうこと。
- 3 生成AIの開発者が自分たちの利益を優先するような仕組みを生成AIに組み込んで、不公平な社会体制を構築してしまうこと。
- 4 生成AIがデータを処理しきれないと人間が関わることになり、人間の愚かさによって社会的混乱が深刻化してしまうこと。
- 5 生成AIに関わるさまざまな法律が整備されていないため、事態が混乱したまま推移して、迷走状態が一層深刻になってしまうこと。
- 6 生成AIを野放しで開発していくことによって、エネルギー問題が深刻化して、地球温暖化に歯止めがかからなくなってしまうこと。
- 7 生成AIの開発者の思想的、あるいは宗教的な立場の違いから生まれる対立が極端な形で先鋭化して、一触即発の世界状勢をもたらしてしまうこと。
- 8 生成AIには生命的な意味としてデータを処理することができないという大きな弱点があるため、既存の枠組では対応できない状況で致命的な判断ミスをしてしまう可能性のあること。

(四) 傍線部Bに「人間をしのぐ知力をもつAGI（汎用人工知能）を夢見る超人間主義者たちは、生成AIは自律性をもつと断言しがちだ」とあります。本文の中で生成AIが自律性を獲得できるとする立場の人々の考え方をどのように説明していますか。その説明としてもつとも適切なものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。「解答用紙

【】

- 1 生成AIが自律性を獲得できると主張する人々は、生成AIが生物と同じような存在になり得ると考えている。
- 2 生成AIが自律性を獲得できると主張する人々は、結局、自律性を相対的な程度の問題でしかないと考えている。
- 3 生成AIが自律性を獲得できると主張する人々は、一神教的な理想主義者で、神の導きによって自分たちが必ず成功すると考えている。
- 4 生成AIが自律性を獲得できると主張する人々は、生成AIの基盤となっている大規模言語モデルによって、近い将来に技術的な限界を突破できると考えている。
- 5 生成AIが自律性を獲得できると主張する人々は、全ての物事には論理的な関連があるので、データ処置能力の非常に高い生成AIなら正しい答えを発見できると考えている。

(五)

傍線部Cに「隠喩や皮肉や逆説」とあります。「逆説」の例として、もつとも適切なものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。「解答用紙

【】

- 1 貧しき者は幸いである。
- 2 正直すぎるのも考え方だ。
- 3 武士は弓矢の道に励むものだ。
- 4 冬になつたのに、暖かい日が続く。
- 5 彼の偉さは普通の人に理解できない。

(六) 傍線部Xに「果たしてデジタル機械は、人間のような自律的知性をもち主体的判断ができるのかという問いだ」とあります。本文では、人間の「主体的判断」から導き出される人間の特性をどのように述べていますか。それを説明した次の文章の空欄I～IIIに入るもつとも適切な箇所を、本文の中から指定の字数でそれぞれ一つ抜き出して、解答欄に記入しなさい（字数は句読点、記号、符号を含みます）。〔解答用紙記述〕

本文では、「自律的知性」をもつはずの人間がいつも I = 10字 できるとは限らないことが指摘されている。
人は他者とともに生き、社会システムの中で活動している以上、II = 9字 を得ないところもある
III = 5字 なのである。

- (七) 本文の内容にもつとも合致するものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕
- 1 生成AIは人間の介入なしに機能することが大変難しい非自律的な存在である。
 - 2 生物は未知の状況に直面して、即座に既知の世界に変換できるデータ処理能力をもつてている。
 - 3 生成AIは、そのうち会社の会議でも人間の社員にかわって長期的な指針を示せるようになるだろう。
 - 4 人は、生成AIの発達によって進歩のスピードが加速していき、世界が不安定になることを恐れる必要がある。
 - 5 現在の生成AIは、人が主観的に使っている言葉の意味を文脈に即して把握できるシステムの開発によつて、大きく変貌することが予想される。

三 次の文章は、鳥を擬人化した『ふくろふ』という物語の一場面です。加賀国_{かめわち}亀割坂の麓に住む八十三歳の梟は、一目見た鷦_{うそ}姫が忘れられず、鷦姫の幼なじみである山雀の小作に恋文を託して薬師如来に願を掛けます。本文は姫のところにやつて来た小作が話を切り出す場面です。これを読んで、後の問題に答えなさい。（配点四十点）

「まゝ」とにこれまで参ることと、別の子細で更になし。たとへば亀割坂の麓にふくろふ、そもそもさまを恋にして、明け暮れ袖をぬらさせ給ふ。包むに包まれずして、それがしを御頼み候ふ程に、参りて候ふ」とて、かの御文を取り出だし、参らせければ、
鷦姫これを受け取らず、山雀の方へ投げ返す。山雀とりあへず一首の歌を詠まれたり。

ふくろふの我を頼みし玉_{たま}章_{づき}を空しくいかで返しはつべき

と詠みければ、鷦姫返歌に及ばず、山雀に言ふやうは、「まゝ」とによくよく聞き給へ。年ごろ上見ぬ御方よりさまざまの御ことアの限りあらねども、御返事も申さず候へども、そもそも御使ひにましませば、ことかりそめの水茎_{みづくき}もいかではかなく漏らすべし」とて、御返事をぞあそばしける。あからさまなる御言の葉、まことに水茎の跡打ち置き難く、ながめ参らせ候ふ。さては数ならぬ身に心をかけさせ給ふかや。返事に及ばず候へども、文のうちおそろしく思ひ参らせ候ひて、ことかりそめの申しことにて候へども、我が身はいやしきものにて候へば、そもそも葛城山_{かつらきやま}の神のゆかりにてましませば、まことしからず思ひ参らせ候ふ。瑞穂_{みづほ}の粟_{あは}のかりそめに、末も通らぬものゆゑに、あだ名立ちは何かせん、なかなか人には始めより問はれぬ怨みのあらばこそ。さりながらそもそもじとのこんよの機縁薄くして、契りしこともよもあらじ。こんよ過ぎて又こんよ、天に花咲き地に実なり、西方の弥陀_{さいとう}の淨土にて契りなんと書きとどめ、山雀に渡しけり。山雀なのめならず_Eに思ひつつ、急ぎ帰りてふくろふ殿にぞ奉りける。ふくろふいただき開いて見るに、おりたしなみたる言の葉なり。山雀もさも面_{おも}なげなる風情にて帰りける。さる程にふくろふ余りにことの物憂_うさに、木の葉かきよせ枕とし、少しまどろむところに夢をぞ見たりける。われは山の薬師なり。さても鷦姫の方よりよき返事にて候ふを、それを知らずしてさとらぬことの不便_{ふびん}さよ。こんよ過ぎて又こんよとは、明日の夜の事なり。天に花咲きとは、月星出でさせ給ふことなり。地に実なるとは、ほのかにあかくなることなり。西方の弥陀の淨土とは、こ

れより西の阿弥陀堂のことなり。それにて明日の夜^エ月出で候はんに逢はんと、起^{ハシメ}させ給ふと夢に見て、かつぱと起きて、さこそし^Gるしなりと思ひ、にはかに支度して阿弥陀堂へぞ行きにける。さる間かのところに夜もすがら待ちにける。夜中の時分に少しまどろむところに、オ^ノ、鷦^{セキ}姫十二单^{ヒトツベ}を引き飾り、乳母の女房引き連れて、阿弥陀堂へぞ行きにける。ふくろふまどろむ姿を見て蹴^け起^{ハシメ}こし、そこにて一首の歌を詠まれたり。鷦^{セキ}姫の御歌、

思ふとは誰^タがいつはりのうそぞかし思はねばこそ
と詠みければ、ふくろふ返歌に、
思ふとは誰^タがいつはりのうそぞかし思はねばこそ
と詠みければ、ふくろふ返歌に、

X
をする

よひは待ち夜中は怨みあかつきは夢にや見んと
と詠みければ、鷦^{セキ}姫この歌をきこしめして、打ち解け顔にて「御物語いたし参らせん」と、比翼連理の契りをぞこめける。

(『ふくろふ』による)

(注) たとへば=具体的には。 そもそも=そなた。あなた。 玉章=手紙。 上見ぬ御方=高貴な方。ここでは鷦^{セキ}姫に以前から言い寄つてゐる鷦^{セキ}。 水茎=手紙。 水茎の跡=文字。 文のうちおそろしく=梟の恋文に、神仏に誓願を立てたことが書かれていたことへの感想。 葛城山の神=一言主の神。 醜い姿を恥じて、梟のように夜のみ活動したという伝説がある。 瑞穂の栗=「水の泡」と掛けて「かりそめ」に続ける修辞。 おりたしなみたる=手が込んだ書き方をしている。 面なげなる=面目無さそうな。 比翼連理=男女の仲がむつまじいことのたとえ。

〔問題〕

(一) 傍線部A～Gの本文中の意味としてもっとも適切なものを、それぞれ後の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕

A 参らせければ

- 1 差し上げたところ
- 2 参上なさつたので
- 3 申し上げたところ
- 4 呼び出させたので

B とりあへず

- 1 あわてて
- 2 すぐさま

- 3 取れずに

- 4 腹を立て

C いかで返しはつべき

- 1 どうやって返したら良いだろう
- 2 なんとかして返してしまいたい
- 3 なぜ返すことになつたのだろう
- 4 どうしてつき返して良いものか

D あだ名

- 1 逆うらみに基づく中傷
- 2 思いがけない良い評判
- 3 男女関係についての噂
- 4 本名の代わりの呼び名

E なかなか

- 1 普通は

- 2 本当は

- 3 むしろ

- 4 もしも

F なのめならずに

- 1 意外に

- 2 格別に

- 3 残念に

- 4 不審に

G しるし

- 1 証拠

- 2 兆候

- 3 目印

- 4 霊験

(二) 二重傍線部ア～エの「の」のうち、用法が異なるものを一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕

(三) 二重傍線部オの「に」の文法的説明としてもっとも適切なものを、次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕

- 1 格助詞 2 接続助詞 3 完了の助動詞の連用形 4 断定の助動詞の連用形

(四) 波線部の「御返事」はどこから始まっていますか。「御返事」の始まりの七字を抜き出したものとしてもっとも適切なものを、次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕

- 1 あからさまなる 2 返事に及ばず候 3 ことかりそめの 4 我が身はいやし

(五) 二箇所ある空欄Xには同じ言葉が入ります。本文中の語を適切な形にして、平仮名で解答欄に記入しなさい。〔解答用紙□〕

〔記述〕

(六) 本文の内容と合致するものを、次の1～6の中から二つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、三つ以上マークした場合は0点とします。〔解答用紙□〕

- 1 鼻は小作に恋文を渡してもらおう予定だったが、結局ついて来てしまい、その場で一人追い返された。
- 2 鶯姫は鶯からの求愛には返事さえしていなかつたが、小作を信用して鼻には返事を書くことにした。
- 3 鶯姫は返事の手紙に、実は自分には人に言えない秘密があつて他人にうらまれているのだと書いた。
- 4 鼻は鶯姫の手紙に込められた謎かけに気づかなかつたため、求愛を断られたと考えてふて寝をした。
- 5 薬師如来は、明日の夜に西の阿弥陀堂で寝て待つていれば、そこに鶯姫が偶然やつて来ると告げた。
- 6 鼻が寝ているのを見て怒つた鶯姫は、返事に鼻を想つていると書いたのは嘘だと告げる歌を詠んだ。

(七) 『ふくろふ』は御伽草子と呼ばれる、主に室町時代頃に書かれたと考えられる作者未詳の作品群の一つです。次の1～4の中から御伽草子に該当する作品を一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙□〕

- 1 一寸法師
- 2 とはづがたり
- 3 真途の飛脚
- 4 夜の寝覚

四 次の漢詩は、唐の詩人鄭谷の「江際」です。読んで、後の問題に答えなさい。(配点二十点)

杳杳ようよう漁舟破リ溟煙ヲ

疎疎タル蘆葦旧江天

a 那ゾ堪ヘン流落シテフニb 逢タラハレ搖落ニ

可ケンヤc 得濟然さんぜんタルハレ是偶然ナルコトヲ

万頃白波迷ハセ宿鶯ヲ

一林黃葉送ル秋蟬ヲ

兵車未ダ息ヤマd 年華促ス

早晚閑吟シテ向カハ二瀧川サンセンニ

(『三体詩』による)

(注) 旧江^ノなじんだ川。長江を言う。 潤然^ノ涙がはらはらと流れ落ちるさま。 兵車^ノ戦火。ここでは、唐末に反乱が頻発したため戦いが続いていたことを指す。兵車は本来、戦争に用いる車のこと。 灘川^ノ陝西省を流れ渭水^{いすい}に注ぐ川。長安の人々にとつての行楽地。

[問題]

(一) 傍線部 a 「那」、c 「得」の読みを平仮名の現代仮名遣いで、解答欄に記入しなさい。(解答用紙記述)

(二) この漢詩の中で韻を踏んでいるのは、どの漢字ですか。漢字の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次の1~4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。(解答用紙記述)

- 1 天・然・川
- 2 天・然・蟬・川
- 3 煙・天・然・蟬・川
- 4 煙・天・落・然・鶯・蟬・促・川

(三) 傍線部 b 「揺落」、d 「年華」の意味としてもっとも適切なものを、それぞれ後の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。(解答用紙□)

b 揺落

- 1 木の葉が枯れて散ること
- 2 落ちぶれて漂泊すること
- 3 舟がゆらゆらと進むこと
- 4 霧がただよい流れること

d 年華

- 1 戰禍
- 2 平和
- 3 歳月
- 4 年齢

(四) 漢詩の内容と合致しないものを、次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。(解答用紙□)

- 1 もやの中から、漁をする小舟がぼんやりと現われた。
- 2 偶然なのだが、思わず涙がはらはらと落ちることだ。
- 3 林の木の葉はすべて黄ばみ、秋の蟬せみを見送っている。
- 4 なじんだ長江のほとりに、葦あしがまばらに生えている。

(五)

鄭谷は唐の詩人です。次の1～4の中から唐の詩人ではない人物を一人選んで、解答欄にマークしなさい。

(解答用紙

- 1 杜甫
2 李白
3 陶淵明
4 白居易